三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第３０号
支社・支局―東京支局・湯本支社・内郷支社・小名浜支社
平市六丁目三和新報社発行電472
8月6日　（1ヵ月50円）
（昭和２９年６月１７日第三種郵便物認可）

人の往来

◇金古政通氏（平市会議長地方行政視察ののち九日から全国市会議長地方行政部会出席のため六日出張

◇強口唯七郎、小野善秋、鈴木政一氏（平市会土木委員）土木行政視察のため五日静岡へ出張

◇鈴木重蔵氏（平市商工課二十九年度商業統計調査打合のため七日喜多方へ

◇小沼茂徳氏（平市土木課長土木行政視察随行のため出張

◇江連了児氏（平職安所雇用主係）は六日雇用状態調査のため好間村へ出張

◇信田俊久氏（福島電気通信部長）は六日来平、平、磐城、常磐の三市を巡視する

◇渡部哲夫氏（平電話局運用課長）は六日連絡のため磐城市へ出張

◇大河原一次氏（磐炭労委員長）は炭労拡大執行委員会出席のため四日上京七日帰平の予定

常磐市で納涼映画會

常磐市青文協主催の納涼映画会は十九日午後七時から公民館でひらく、映画は山本有三原作の「波」

町村議長會

石城町村議会議長会は六日午後一時半から平市石城町村会事務局会議室で開き議員大会の日程につき協議した

一等は平駅の〝天ノ川〟
費用一千万、人出三十万
七夕まつり終る

平名物七夕まつりは五日が最高潮で平署の調べでは平周辺からくり出した見物客がざつと延三十万人と推定され人気飾りつけの前には黒山のような人だかりで見動きも出きないぐらい、これにかかつた費用は平商工会議所調べでおよそ一千万円、この莫大な費用と一年間の労力をかけて粋をこらした飾りつけは五日午後一時と七時の二回にわたる草野商工会議所専務ら七名の審査により次のように入賞者が決つた、団体では町内商店会を統一したマークでかざりつけた二丁目が認められて一等に、また造型装飾では昨年特選の釜屋が今年は二等に落ち平駅が一等になつた、竹ざお吹流しは一位はなかつた

【団体】△一等、二丁目△二等四丁目、三丁目△三等、中央通り、一丁目、銀座通り△四等、新川町、五丁目、東栄会

【造型】△一等平駅−雷様と牽牛織女星の天の川のラブシーン△二等釜屋−吉田ワンマン元帥と金物軍隊、みよし−河童じやんがら△三等、松月堂−三大ニユースに泣く河童天国、かみや−一二人三ばそう、常磐交通−良寛様と遊ぶ子供達△四等、坂本紙店−竹取物語、山家洋品店−デフレの波を乗り切るヤマカ号鈴籐−牛若丸と弁慶、茗荷屋−円満家庭△佳作、叶多、常磐ヤンマー、根本時計店、森下玩具店郵便局

【竹ざお】△一等なし△二等かみや、釜屋△三等、常磐交通、坂本紙店、ホシ薬局、山家△四等、松崎硝子、大平化粧品、松月堂、鶴屋△佳作、十銭屋、吉田屋呉服、福山かばん店、北川呉服、武藤コンニヤク店

行詰りか
草野専務の評

草野商工会議所専務の批評　昨年よりもぐつと低調だ、とくに竹ざおのかざりは長年の間に行き詰つてきているとみられる　今後もこんなふうでは平名物の七夕まつりもさびしいものになつてしまう、このマンネリズムをして平の七夕か七夕の平からなといわれるようになければだめだ、団体の場合は町内の特別のマークなどを作つてかざりつけるようにすれば同じものでもぐつとひきたつてくる造型も考案には際限はないがいつも新しい感覚で生み出して欲しい

迷い子二十四人

人出三十萬人と推定された五日の平市七夕まつりの迷子が二十四人いずれも二、三時間で親に引き渡されたがほとんどが内郷、好間方面から出てきた子供でまた意外なことには母親と一緒に来て迷子になつたものばかりで父親にはぐれたというのは一件もなく警察官も「母親つてはこんなに子供をほおつて歩くのかなー」とぼやいていた

雑観

今年の七夕は去年よりはぐツと寂しくなつた、これは金詰りの反映とみられるが結果からいえばゴテゴテしたいわゆる「造型モノ」が減つて却つて七夕らしいスガスガしさだつた、ケガの功名というべきか同じ造型モノにしても、郷土や七夕など何んのゆかりもないものはただ暑くるしいだけである　一つ一つのかざりが七夕らしいものであり、さらに街全体のフン囲気が七夕という行事にふさわしい素ボクな情緒をかもし出すような考慮がのぞましい、各商店の商売を現わすかざりつけは宣伝上必要ではあるが、これもロコツすぎるとイヤ味になる、軽い諷刺やユーモアをただよわせる程度、商売を一皮むいて暗示する程度の間接効果を狙うべきであろう、その意味では今年の一等平駅、二等みよしのじやんがら踊などはすつきりして後味のよいものだつた、常磐交通の良寛和尚など全く意味がなくカマヤのナベカマ楽隊は面白い趣向だが吉田首相の外遊はゴタつきすぎて效果半減、富士銀行のまわる花車はもつと高いところにかざるかあれを水車にして預金に結びつけるといつた趣向ならおもしろかつた、信用金庫のキンチヤクもよいが、リアリステツクすぎる、常陽は今年は吹き流しで逃げた

少年図書部會

常磐市湯本公民館の少年図書部では十二日午後六時半から公民館で納涼芸能祭を行う、プログラムは手品、童話、幻燈、唱歌など

ミシンはハッピイ
綴の小出で

平競輪　六日

◇一レース　5−3　六一〇円
単8　特七〇円
◇二レース　1−3　三三三〇円
単1　三〇〇円
◇三レース　4−5　四五〇円
単6　二三〇円
◇四レース　3−5　九九九〇円
単6　特七〇円
◇五レース　5−4　一四六〇円
単7　一〇〇円
◇六レース　5−1　一二八〇円
単8　一二〇円
◇七レース　3−5　二八九〇円
単4　三二〇円
◇八レース　4−5　四三〇〇円
単5　四五〇円

内郷で自殺未遂
手ぬぐい首にゆらゆら川流れ
病氣を苦に狂言か

六日午前八時十分ごろ内郷市御台境町字鶴巻地内の新川に手拭を首に巻きつけ苦しみもがきながら流れて行く男があるのを通行中の同字内郷市常備消防署勤務大平正直（三四）常磐炭鉱勤務山本友一（三六）同菅野正雄（三七）の三氏が見つけとび込んで引きあげ同市磐城共立病院にかつぎ込み手当を加えているが生命はとりとめるもよう、内郷署で調べたところ男は常磐市湯本字傾城常磐炭鉱四坑鍛冶工草野豊喜さん（三九）で四カ月前から腹膜炎を患い共立病院に入院していたが長い病院生活で厭世的になり五日夜八時ころ病院をぬけ出し一晩中新川堤をさまよつた揚句手拭を首に巻つけて自殺を図つたが死にきれず苦しまぎれに新川にとびこんだもので、草野さんには妻子四人があり長い病気で健康保険料を気にしており狂言自殺らしいところもある、なお草野さんは手当を受けながら「死にたい死にたい」といつている

〝登柳会〟の踊り

常磐市湯本登柳会の花柳浴衣踊りは八日正午から公民館ホールでひらく

収容児脱走

原町市から平児童相談所に収容されている今野正春（一〇）は六日午前三時四十分ごろ同所を脱走、平駅待合室でしよんぼりしているのを平鉄道公安官に発見され、同所に引渡された、今野は「年上のものにいぢめられた」といつているが七バタまつりなどで急に家が恋しくなつて脱走したものとみられる

近江俊郎唄いまくる
今晩、平公會堂で豪華パレード

歌謡界の人気者近江俊郎が今晩午後七時から平市公会堂で歌いまくる、司会は柳寿美夫、二見明の口達者、加藤章とスイングハーモニーズの演奏に、明星河内たか子と村井正が歌う近来稀な豪華パレード、なお入場者でサイン希望の方には近江俊郎が舞台の上からサインするという特別サービスで人気をよんでいる

三幸から万引

五日午後十時ごろ平市三丁目三幸デパート洋服部から男物ズボン一着三千円相当を万引して逃げようとした内郷市宮無職少年A（一六）少年B（一六）を平署員が捕えた

内郷ノドじまん
一位は錦の福田君

内郷市制祝賀NHKノド自慢は五日午後一時から内郷浅野記念館で催したが出演者八十名入場者千五百名で盛会、入賞者次の通り、なお八日午後〇時十五分から放送される

①イヨマンテの夜　錦　福田満
②秋田おばこ　内郷　新山トモエ
③水色のワルツ　内郷　伊藤マチ子
④都々逸　常磐　会田清
⑤こんな私じやなかつたに　平　吉川律子

なお行燈コンクールおよび柔剣道大会の成績は次の通り「行燈コンクール」◇佳作　宮沢字代組合、峯松部落、平太郎金坂一心堂、金坂商店会、消防第四分団「柔道」◇団体①湯本砿②磐崎砿③内郷砿◇個人①円谷正甲子（内郷）②阿部忠重（湯本）③野寺幸一（内郷）菅野吉則（磐崎）「剣道」◇団体①常磐A②平市◇個人有段者1酒井恩治2飯島実3稲部昇一◇個人無段者1佐藤満雄2篠原慶一3大山満

ぼんせあーる

一日のカセギが三千円

○…この不景気の世の中に一日の稼ぎが一人で三千円は確実、といえば「そんな夢みたいなことをいう奴はバツカぢやなかろうか」というご仁もいるだろうがハマはいまアワビブームで沸きかえり女だつてチヨツコラ二千円男なら三千円というウソ様のなホントウの話

キップ賣りません

○…日本交通公社平案内所の窓口では日本夏シーズン中にキャンプ利用の旅行者が多く十八日まで満員のため受付けないという異変をみせている、調べでは昨年の天候異変でゴワサンになつた人がこの夏こそはと繰り出している結果からで利用者は高校生が大部分、旅行はロマンスと夢多い富士五湖、磐梯山、日光などである、旅行者のうち一部は積みたて貯金やパチンコで旅費かせぎをやる御仁もあつて金詰り世相を物語つている　七月中の申込は五十二件で五百四十六名、八月は十八日までの申込が三百名に手つている、一人の旅費はバンガローやキャンプを利用するもので二晩どまりで二千二百円といつたところ

大黑屋本店の
ゆかた2000反
盆前思い切り均一奉仕
290円350円450円550円780円980円

キャバレー
フラワー
平TEL.4

パンは
開花亭
平市五丁目
電三四二

佛壇・佛具一式発賣中
御一人様御位牌名入れ無料サービス致します
夏家具蚊帳豊富原価賣り出し
平専門店加盟店
家具の店　あるが家具店　平銀座　電223

レコードの番
天地堂
平和通り電五八〇

孝徳院　の新盆にあたりますが時節柄提燈お供物など一切御辞退申上げます
何卒悪しからず御了承お願い申上げます
平市白銀町世界館
鈴木寅次郎

スポーツ用品ご服装
常磐炭礦指定
マエダ運動具店
常磐市湯本横町
電三三五（呼）

信用第一
時計
貴金属
メガネ
楽器とレコード
ラジオと電具
チケット歓迎
専門店会員の店
日本楽器特約店
時計の御用命は　ハチヤ
電（常磐）254

洒落れた柄
センスある柄
平銀座
マルエ
TEL 265

セイパンニュース No.81
今日は何の記念日でしようか？
それは九年前のこの日広島市に世界で初めて原子爆弾が投下された悲しい思出の日です。今や原水爆を禁止せよとの声が高まりその波紋はアメリカ、イギリス、インドなど世界各国をゆり動かしている
あの日から九年目の
原爆記念日です
私は原爆はきらい、パンが好き
セイパンの栄養パンを毎日一食
今週特賣（土、日）
玉子パン　一〇〇匁　特価　五五
チリパン　〃　〃　五〇
特賣品以外の品一割サービス券進呈
パンとオヤツの店
平製パン
電二二五七

いわきの百人

37

木田森之助論

県会議員

選挙の公認問題で遂に多数党である自由党の有利なバツクを投げ捨てて無所属から立候補して金的を射とめた彼は農民の育ての親といわれるだけに農民層には絶体の信頼をもたれている、夏井村大越字大乗坊の農家に生れ私立の行余書院中等科を卒業して当時の軍人というものに魅力を感じてか下士官を志願して合格、陸軍の兵隊サンになつたのだが兵隊は御多分に洩れない生活を送り特務機関に関係して大いに腕を振つたという、陸軍準尉まで籍をおいたが軍隊生活に見切りをつけて退役郷里の夏井村に引退してからは農業問題と真剣に取つ組んで当時、農村の弊害となつていた排多的な大家族制度に反論を唱え、農業は大昔からの手芸的なものでは何の役にも立たないという見解をもつて科学的合理的な農業経営法の研究を続けていた、その後の業績が認められて産業組合中央福島支会主事、同石城郡会常務理事などの要職を経てさらに夏井村信販購利用組合連合会理事、夏井村警防団長などに推薦されて完全な農村のリーダーになつた、しかし単なる口先きだけの小さな力ではどうしても農村の向上は望めないという観点から昭和二十二年四月に県議出馬を声明当時の民主党公認で初立候補して当選、その後は県会の地位をフルに活躍させて日夜農村問題を頭からはなさずに機会をとらえては急所をせめて農村の文明化に努力し文字通り農村のキヤスティングボートになつた、そして県農業副会長、県南農村工業販売利用組合監事、県指導農協組連合会長などの重要なポストについた、昭和二十六年の改選では自由党から立候補したが地盤調整に失敗して落選したが右社田畑県議の参議院出馬の補欠選挙では自由党公認で一波乱がおき嫌気がさして多数党の自由党を飛び出して無所属で出馬、自由党公認の鈴木喜政候補を破つて当選した、この補選では選挙区内の農民はこぞつて応援し「われらの木田を落すな」の合言葉まで生れるなど絶体の地盤を固めてしまつた、この彼は趣味は読書だけという、それ以外はいつも農民のことが頭からぬぐわれず県会きつての農政通として活躍しているがこのところ請願、陳情がひつきりなしで追いまわされているという、六十八才の彼こそ全生涯を農民のために燃えきらす真の男であろう

炎天に放浪二題

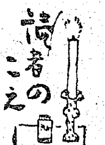
父子で無銭放浪

四日正午ごろ親子のルンペンが平市福祉事務所に旅費をねだりに来て係員の親切なもてなしに涙を流して更生を誓い岩手県花巻市に農業を営む伯父のところへと立ち去つた、この親子は勿来酒井蔵生れの五内川辰五郎さん（四九）と長男勝治君（一〇）の二人で五内川さんは勿来附近の小さな炭鉱で働いていたが神経痛のため人員整理されその上妻が長女和子ちやん（四つ）の出産で産後の肥立ちが悪く十日目で死亡したという踏んだり蹴つたりの目に合つて勿来に居住するのはイヤ気がさし生れたばかりの和子ちやんを里子に出して当時六才になつた勝治君を連れてあてのないルンペン生活に足をふみ入れ水戸、日立などで農家の手伝いや土方などをして二人のその日の口をつないでいた、そのうち学齢期になつた勝治君に「学校に行きたい」とせがまれても〃乞食三日すれば止められず〃のだとえのようにだらだらとしまりのない生活を続けて茨城県の磯原にたどりついたがそこからは金は無く使つてくれるものもなしという死の一歩手前までに追いつめられ夜通し水を飲みながら歩いて四日ようやく平市までたどりついて平駅前交番にふらふらと入りこみそこから福祉事務所に廻された、事務所員にパンを与えられて生きかえつたような顔つきになつた五内川さんは「どんなことをさせても、勝治を学校に通わせます」と更生を誓つて立ち去つたが、事務所では旅費として百八十円を与えて「これで本当に更生してくれれば」と後姿を見送つていた

カン當息子の涙

親に勘当された肺患の道楽息子が住むに家なく食うに食えなくあてどもなくさすらいの旅を続けていたがその日暮しも出来なくなり三日常磐市福祉事務所を訪ねて窮状を訴え生活ホ護を願い出たらうぶれたこの放とう息子は常磐市湯本字天神金成峰安さん（四三）でヒロポンをうちはじめてから身体を害し肺をおかされ今年三月ころ生活扶助を受けて国立療養所に入院したが単調な病院生活に退くつし七月二十日朝脱走してきたが両親や弟妹たちから「家には入れられない出てゆかなければたたつ斬る」とまでことわられさまよいでたが身寄はなく衰弱しているためはたらくこともできず生活保護申請をうけようとすがりついたもの、なお福祉事務所では実家もあり両親もあるので峰安さんの実母マサさんに引取り方を依頼したが「長男はヒロポンかん者のなまけ者で棒にもハシにも引つかからない奴だから世話はできない、また折角平和になつた家を乱したくない」と頑として反対されたため処置に困つているが路頭に迷つている峰安さんは前非を悔い「悪夢のような生活だつたが更生したい」と弱々しく語つている

読者のこえ



失業者をなくせ

私は街にあふれた失業者の一人です、一週間に一度職安所に通つて失業保険をいただいてやつとの思いでくらしています、今日はどうにかして職にありつきたい、どんな職でもいいからと思うのですが失業したら最後、世間はもう相手にしてくれません、頼りになるのは職安所だけです、その職安所もなんだかおざなりみたいな応待しかしていない様に思えてなりません、こんなことをいえば「それは失業者のひがみだ」といわれるかもしれませんが失ホがきれたら一体どうすればよいのでしょう、失対事業に出るのもよいが出たつて完全に生活をホ障してくれるわけではありますまい「政治の貧困」などとむづかしいことは今更申しませんがなんとか日毎にふえる失業者をくいとめ街のルンペンをへらすことを当局の方々にお願いいたします （白水、一失業者）

中島健蔵について

今中知二

平の尼子会とゆう名の文化団体が中島健蔵を講師に呼んだことは大変よいことだ。中島健蔵の本職は仏文学専攻の大学講師である、教授でさへ飯を食えない世の中の故でもあるまいが彼は沢山肩書を持つている、戦前戦後を通じてインテリゲンチヤの中で彼位活躍した人はあるまいと思はれる、であるからプラス、マイナス、ゼロだ、彼は文学者じやない司会者だ、といつた悪口を叩く人さへいるが、僕はそうは思はない。中島健蔵は立派なジヤーナリストである、文芸評論家である、月々の雑誌に書きまくつているが一つとして無駄なものはない。幾つかの文化人達の組織の中で精力的に活動しているがそれぞれに見るべき業績をあげている凡そ世話役程馬鹿らしい仕事はない、人の為に二十日鼠の様にかけづり廻つてとかく軽くみられ勝であるお人好でなければ出来ない仕事を彼は一生懸命やつている。世界情勢とは正反対の所謂逆コースの日本の中で最近かれの政治的発言は増々活溌化して来たが、多くの文化人と同様言論弾圧のにがい経験を受けてきただけに彼の必死の抵抗も痛感するところ大なるものがあるからであらう。知識人として文化を守り育てて行くとゆう仕事が直接国家権力への烈しい斗いを通じてしか道が開かれ得ないことを彼は確信するが故に大声で叫ぶのである

商店名おり込み替歌募集

商店名、商品を織り込んだ替歌を募集します

① 商店、商品名は自由
② 歌の種類も自由
③ 十五字詰、廿行以内のこと
④ 優秀な作品に金千円を呈します、賞金を贈る作品にはその旨明記します
⑤ 締切は特に定めず到着順にのせます
⑥ 送り先は平市六丁目 三和新報社 替歌係

例 一

ふるさとの皮に向いていうことなし、うす皮の味はなつかしきかな

例 二

空のあなたの
松坂屋
品が安いと
人のいう
あゝわれ友と
上京し
帽子もとめて
帰りきぬ
上野小路の
松坂屋
品が安いと
人はいう

さんすい噂

投稿を歓迎しますハガキ一枚に一つ書くこと、採用の分に薄謝呈

伊東絹子来る
八ツ切にしてみたい
―板前
（南町奉行）

暑さ
イモ畑でタコとイモが
煮えていた
（小名浜・食道楽）

今晩の映画（四―十）

◎聚楽館（四―十） ローマの休日 パリの歓び
◎世界館 浅草の夜 若者よ恋をしろ 彌次喜多
◎平館 黒いけし 母の秘密
◎民劇 勇魂よ永遠に 愛と王冠の壁の中に
◎ひかり座 沓掛時次郎 死の砂塵
第二いわき（四―七） 鳴門秘帖 慕情 里見八犬伝（第一部）
◎綴映劇（四―七） 刺青女難 栄光の星の下に

割烹 開花
田町電三六九

佛具
橋本屋
平市新川町電一九四八

書籍と文房具
ヤマニ書房
平駅前
電七七七

平市田町銀座ウラ
亀すし
電一六九

中元大売出し
31日
8日

全店御贈答好適品と夏の
必需衣料を豊富取揃えました

リツプルプリント	120円を80円
ブロードプリント	150円を100円
MKプリント	100円を75円
優良ギンガム	75円を45円
純毛格子トロピカル	950円を420円
大人丸首	65円より
婦人肌着	70円より
婦人リツプルワンピース	650円より
子供ブロードワンピース	200円より
婦人ブラウス	260円より
優良敷布	200円より
KUブロード開襟シヤツ	480円より

近江本場カヤ2割引大奉仕

便利な
商品券
御利用下さい

衣料品のデパート
鈴藤

慶尚院新盆につきましては勝手ながら御供物の儀、固く御辞退申上げます
拝具
昭和廿九年八月五日
平市田町三五
壽々の家 佐竹スミ

銘菓
創立五十年
平餅
平市 田町銀座街 TEL206
松月堂

ざるそば
もりそば
味の名所
運喜家
TEL 五〇三

大黒屋のぼん前思い切り三つの奉仕
① ゆかた2000反均一奉仕
二九〇円 三五〇円 三九〇円 四五〇円 五五〇円 六八〇円 七八〇円 九八〇円
全店に提供 特に平本店に集中均一奉仕
② 盛夏リップル服地均一奉仕
120円 98円 85円 60円
新柄をさらに追加して均一奉仕 旧柄は半額同様の大見切奉仕
③ 婦人・子供服
新柄、新型を加えて半額に近い新安値続々発表
贈つて 受けて重宝 大黒屋の四市五店共通の商品券
金坂 湯本 小名浜 平支店 平本店